

整理番号 S-106

出 展 織物欠点解析事例集(第 3 集)

欠 点 名 たて縞(張力斑)

品 名 ターボリン(産業資材織物)

試料形態 織物

組 織 平(たて 54 本/インチ、よこ 34 本/インチ)

糸 使 い

たて糸:ナイロン 420d/68f 無撚糸 無糊

よこ糸:ナイロン 420d/68f 無撚糸 無糊

欠点発生状況

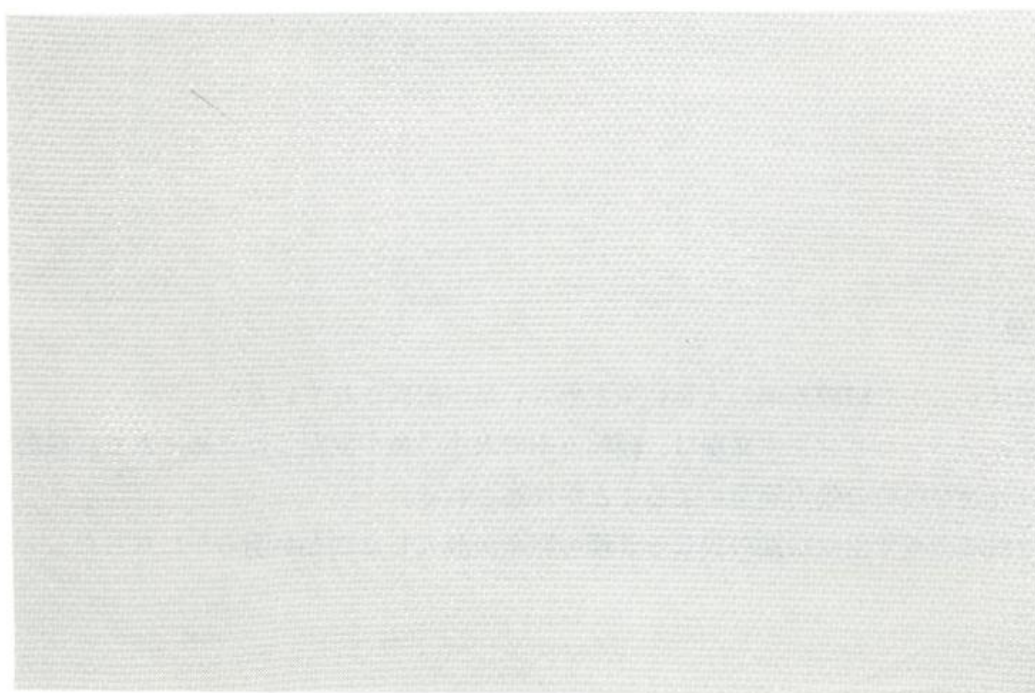
織機上で見えないが、乾燥工程を終了した時点で織物の片側半分にパッカリングを併発したたて縞が発現した。

工 程

たて:原糸—荒巻—巻返し—引込—WJL

よこ:原糸—————|

試料写真

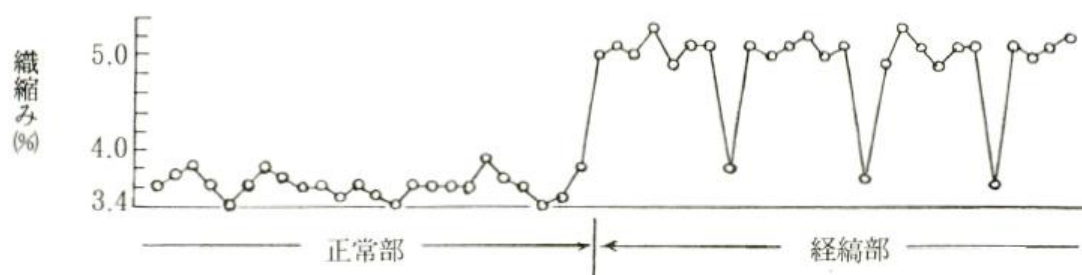


試験結果

(1)強伸度測定、(2)織度測定、(3)熱応力測定、(4)織縮み率測定

項 目	正 常 部	経 緯 部
強 度 (kg)	2.17	2.16
伸 度 (%)	37.6	37.5
織 度 (d)	420.2	420.4
熱 応 力 (℃、gf)	196.0 61.9	196.0 63.6
織縮み率 (%)	3.6	4.9

・織縮み率に有意差が認められる。



[原長 1000mm、荷重 42gf、配列順 50 本]

所 見

異常部は 6:1 で織縮み率の大きい糸と小さい糸が配列されている。たて縞およびパッカリングの発現は、織縮み率の大小の糸が混在したためである。織縮み率変動の原因は荒巻整経時の張力異常によることが推察される。現場の追跡調査で出荷時期の異なる 2 種の原因糸が混入したことが明らかになった。